

田辺市防災対策アクションプログラム（行動計画）の進捗状況の概要について （平成 27 年 3 月末時点）

1. アクションプログラム策定と推進の経過

南海トラフを震源とした大規模地震や豪雨等に伴う洪水などの風水害、土砂災害への対応が重要な課題となっています。

そうした中、田辺市では、「田辺市地域防災計画」の内容を体系的に整理し、平成 27 年度までに実施していくための行動計画として、平成 21 年 10 月「田辺市防災対策アクションプログラム」を策定（平成 24 年 3 月一部改訂）しています。

市ではこのアクションプログラムに基づき、「『自助』『共助』『公助』が協働して防災対策を推進することにより、安全で住みよいまちづくりを目指します」との基本理念のもと、「平成 27 年度末までに『南海トラフを震源とした大規模地震による人的被害を半減する』『風水害及び土砂災害による人的被害を 0 にする』」との減災目標を設定し、全庁的な防災対策を推進しています。

2. 進捗状況の概要について

アクションプログラムに設定した 155 項目のアクションについて、各担当課室で平成 26 年 3 月末時点の進捗状況を自己評価した結果は次のとおりです。

進捗状況	項目数
A 完了	66 項目
B 計画どおりに進んでいる	69 項目
C 計画どおりに進んでいない	16 項目
D 今後取り組むアクション	4 項目
合計	155 項目

また、その進捗率（「A 完了」又は「B 計画どおりに進んでいる」項目の割合）は 87.1% となっています。

なお、分野別施策毎の進捗率については、資料 2 「田辺市防災対策アクションプログラム進捗状況総括表」を、各アクションの進捗状況については、資料 3 「田辺市防災対策市アクションプログラム進捗状況一覧表」をご覧ください。

市では、「災害に強いまちづくり」を推進するため、引き続きアクションプログラムの目標達成に向けて、着実に取り組んでまいります。